取扱説明書・保証書(裏表紙)

REGZA

2.0 ch
サウンドシステム

形名　RA-B100



Dolby Audio

dts virtual:X　HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE　Bluetooth

◆ご登録をお願いします◆ お客様登録サイト<レグザ メンバーズ> <LINE 公式アカウント>

<レグザメンバーズ>

「レグザ メンバーズ」は、当社のお客様登録サイトです。

ご登録いただくと、さまざまなサービスやサポートが受けられます。

※Web限定のサービスです。

https://store.regza.com/members/

<LINE 公式アカウント>

基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご確認は、LINEでもお問い合わせいただけます。

：：必ず最初に「安全上のご注意」4 をご覧ください。

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

お求めの製品を安全に正しく使っていただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

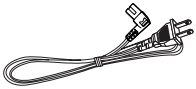
- 本書は本機の設置・接続と基本的な操作について説明しています。
- 本機の詳しい操作については、取扱説明書ダウンロードページ内の取扱説明書・機能操作編をご確認ください。

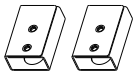
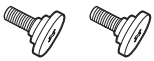
レグザ取扱説明書ダウンロードページ
RA-B100取扱説明書・機能操作編

https://cs.regza.com/mnul/rev2.php?no=100160&sid=1
※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。

同梱物を確認する

- 中身がすべてそろっており損傷していないことを確認してください。

名称	数
サウンドシステム本体 	1台
リモコン(SE-R0488) 単四形乾電池 	リモコン 1個 乾電池 2個
電源コード  ※ 付属の電源コードは他の機器に使用しないでください。	1本
HDMI ケーブル 	1本

名称	数
壁掛けブラケット 	2個
壁掛け用ネジ 	2本
取扱説明書(本書)	1冊

※ この取扱説明書に示されている画像、イラスト、図面は参考であり、実際の製品は外観が異なる場合があります。
※ 製品のデザインと仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

もくじ

安全上のご注意

各部のなまえ

サウンドシステム本体 9

接続する

テレビと本機を接続する 11
電源コードを接続する 12
その他の接続方法 12

テレビの設定

テレビ(レグザ)のデジタル音声出力の設定について 13
テレビ(レグザ)のHDMI連動設定について 13
テレビ(レグザ)の電源オン時優先スピーカー設定について 13

リモコン

各ボタンの機能 14
乾電池の交換方法 14

基本操作

入力ソースを切り換える 15
音量を調整する 15
一時的に音を消す 15
サラウンド機能を使う 15
EQモードを切り換える 16
低音(バス) /高音(トレブル)レベルを調整する 16
Bluetooth機器とペアリングする 17
音声ガイドを使用する 17

設置

設置と壁掛け取り付け 18

使用上のお願いとご注意

取扱いに関すること 19
置き場所に関すること 19
遠隔操作について 19
結露(露付き)について 19
お手入れに関すること 19
本機を廃棄するとき 19
免責事項について 19
機種銘板について 19
本機のBluetoothを使う際のお願い 20
本機を初期化する 20

ライセンスおよび商標などについて 21
仕様 22
保証とアフターサービス 23

安全上のご注意

必ずお読みください

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷*1を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、人が軽傷*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで、後遺症があるもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
*2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています（次は図記号の例です）


禁　止

禁止（してはいけないこと）を示します。


指　示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。


注　意

注意を示します。

⚠ 警告

異常や故障のとき

■ 煙が出ている、焦げ臭いにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く


プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く


プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

■ 落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く


プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。破損したままで取り扱うと、けがのおそれがあります。
お買い上げの販売店に、点検・修理をご依頼ください。

■ 電源コードや電源プラグが傷んだり、発熱したりしたときは、本体の電源ボタンを押して電源をスタンバイ状態にし、電源プラグが冷えたことを確認し、コンセントから抜く


プラグを抜け

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

設置するとき

■ 本機はコンセントから電源プラグが抜きやすいように設置する


指　示

万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

■ 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には置かない


風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

■ ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かない


禁　止

本機が落ちて、けがの原因となります。

■ 電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む


指　示

交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
差し込みかたが悪いと、発熱によって火災の原因となります。
傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。

■ 電源コードのコネクターは、本機の電源入力端子に確実に差し込む


指　示

差し込みかたが悪いと、発熱によって火災の原因となります。
本機を移動したりしたときは、差込部分のゆるみがないかご確認ください。

■ 上に物を置いたり、ペットをのせたりしない


上載せ禁止

金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体、ペットの尿・体毛などが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

■ 壁に取り付けて使用する場合、壁掛工事は、お買い上げの販売店に依頼する


指　示

工事が不完全だと、けがの原因となります。

使用するとき

■ 修理・改造・分解はしない


分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■電源コード・電源プラグは、


禁　止

- **傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したり（熱器具に近づけるなど）しない**
- **引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない**
- **無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない**

火災・感電の原因となります。

■ 異物を入れない


異物挿入禁止

金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様にはご注意ください。

■ 雷が鳴りだしたら、本機・電源コードおよび本機に接続した機器やケーブル・コードに触れない


禁　止

感電の原因となります。

■ 包装に使用しているビニール袋でお子様が遊んだりしないように注意する


指　示

かぶったり、飲み込んだりすると、窒息のおそれがあります。
万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

■ **電源コードは、本機の付属品を使用する**



付属品以外の電源コードを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

■ **本機に付属されている電源コードを他の機器に使用しない**



他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

■ **無線機能を使用する場合は、心臓ペースメーカーを装着している人は、心臓ペースメーカーの装着部位から本機を22cm以上離す**



本機からの電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

■ **無線機能は、病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない**



本機からの電波が医療用電気機器に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

■ **可燃性ガスのスプレーなどを使用しない**



清掃用などの可燃性ガスを本機に使用すると、静電気などの影響により、火災の原因となることがあります。

お手入れについて

■ **ときどき電源プラグを抜いて点検し、プラグやプラグの差込口にゴミやホコリが付着している場合は、きれいに掃除する**



電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

⚠注意

設置するとき

■ **温度の高い場所に置かない**



直射日光の当たる場所やストーブのそばなど、温度の高い場所に置くと火災の原因となることがあります。
また、キャビネットの変形や破損などによって、感電の原因となることがあります。

■ **湿気・油煙・ホコリの多い場所に置かない**



加湿器・調理台のそばや、ホコリの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

■ **風通しの悪い場所に置かない**



内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。

- じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- 壁に押しつけないでください。

■ **移動させる場合は、電源コード・外部との接続コードをはずす**



電源コードを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因になることや、接続線などをはずさずに運ぶと、ひっかかるなどして、けがの原因となることがあります。

使用するとき

■ 大音量で長時間聴き続けない


禁　止

耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■ 本機の近くに時計などの磁気の影響を受けやすいものを置かない


禁　止

正常に動作しなくなることがあります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない


禁　止

タコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない


引っ張り禁止

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき火災・感電の原因となることがあります。
電源プラグを持って抜いてください。

■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない


ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

■ 本機の上に乗ったりしない


禁　止

落ちたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。
特にお子様にはご注意ください。

■ 旅行などで長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く


プラグを抜け

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。
本体やリモコンの電源ボタンを押しても、本機への通電は完全には切れていません。本機への通電を完全に切るには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ リモコンに使用している乾電池は、


禁　止

- 指定以外の乾電池は使用しない
- 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
- 充電・加熱・分解したり、ショートさせたりしない
- 火や直射日光などの過激な熱にさらさない
- 表示されている「使用推奨期限」の過ぎた乾電池や、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンに入れておかない
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない

これらを守らないと、液もれ・発熱・発火・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。
もれた液が目にはいったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目や口にはいったり、皮膚についたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。
衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
器具についたときは、液に直接触れないでふき取ってください。

■ 本機の周囲に薬品、芳香剤、消臭剤、化粧品、洗剤などを置かない



禁　止

薬品・芳香剤・消臭剤・化粧品・洗剤などの中には、プラスチックに付着すると劣化やひび割れを生じさせるものがあります（詳しくは、下の「お知らせ」をご覧ください）。

本機のキャビネットが破損すると、感電の原因となったり、壁掛け時に本機が脱落してけがの原因となったりすることがあります。
薬品・芳香剤・消臭剤・化粧品・洗剤などが本機に付着したときは、すぐにきれいにふき取ってください。
本機のキャビネットにひび割れなどの破損が生じたときは、すぐにお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お知らせ

- 本機のキャビネットなどにはプラスチックが多く使われています。薬品・芳香剤・消臭剤・化粧品・洗剤などの中にはプラスチックに付着したままにしておくと、プラスチックの劣化・ひび割れ（ケミカルストレスクラック）の原因となるものもあります。「ケミカルストレスクラック」とは、製品荷重などの応力が加わっているプラスチック部分に、薬品・芳香剤・消臭剤・化粧品・洗剤などが付着すると、付着物がプラスチック内部に浸透して応力との相互作用でひび割れや破損が発生する現象です。こぼれたこれらの液体などが、製品底面のプラスチック部分と設置台のすき間に浸み込んだ場合でも、放置すると発生することがあります。

お手入れについて

■ お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

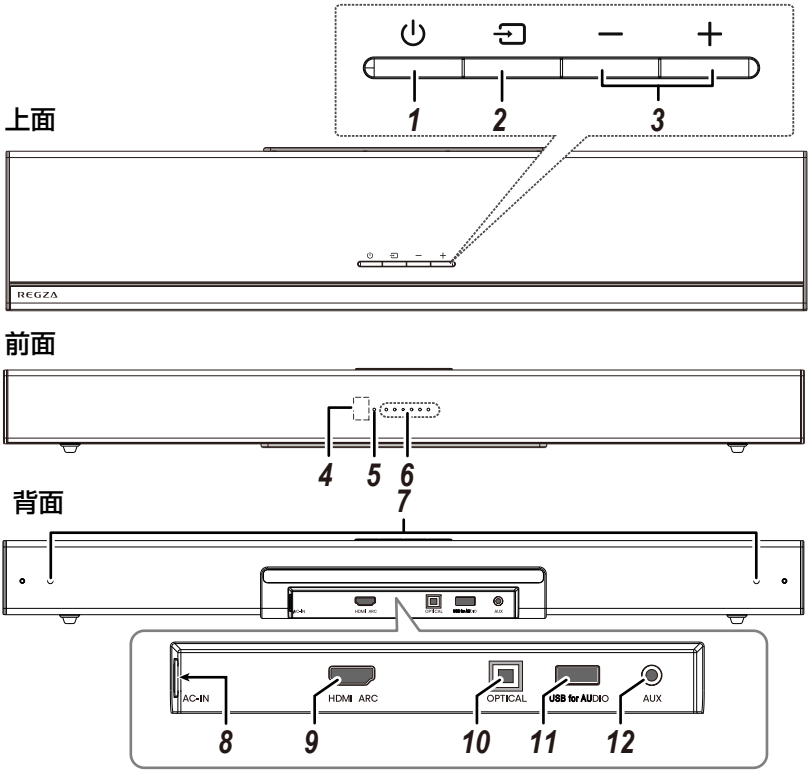


プラグを抜け

感電の原因となることがあります。

各部のなまえ

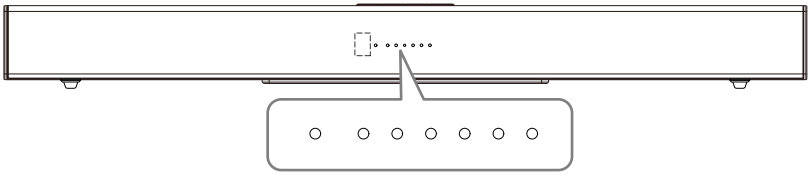
サウンドシステム本体



1. **⏻ 電源ボタン**
   本機の電源をスタンバイ/入します。
2. **入力ソース切換ボタン**
   入力ソースを切り換えます。
3. **音量ボタン**
   音量を調節します。
4. **リモコン受光部**
   リモコンからの信号を受信します。
5. **入力ソース表示LED**
   電源や入力ソース、音声フォーマットなどの状態を表します。
6. **音量表示LED**
   音量や各種設定値を表します。
7. **壁掛け用ネジ取り付け部**
   壁掛けの際に、製品についているネジを取り外し、付属の壁掛け用ネジを取り付けます。
8. **電源入力端子**
   付属の電源コードを接続します。
9. **HDMI端子(ARC)**
   付属のHDMIケーブルを使用してARC対応のTVと接続します。
10. **光デジタル入力端子**
    市販の光デジタルケーブルを使用して外部機器を接続します。
11. **USB端子**
    USBメモリを接続し音楽ファイルを再生します。
12. **AUX端子**
    市販の3.5mmオーディオケーブルを使用して外部機器を接続します。

入力ソース表示LEDと音量表示LED

本体前面の入力ソース表示LEDと音量表示LEDは、電源状態や入力ソース、音声フォーマット等の状態を表示します。



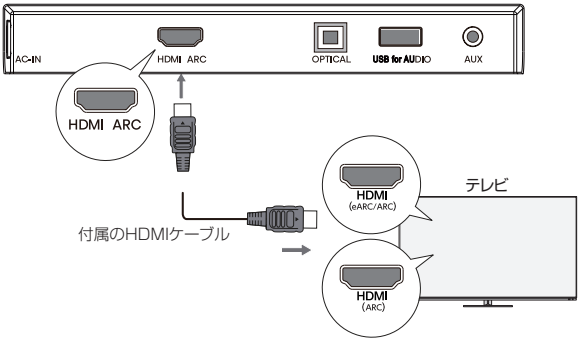
電源	スタンバイ	赤(低輝度)
	入	点滅：赤 ※ 音量表示LEDが左から右に順番に点灯します。
入力ソース	HDMI(ARC)	白
	光デジタル	橙
	Bluetooth	青
	AUX	緑
	USB	黄
音声フォーマット	PCM	変化なし
	Dolby	点滅：赤→橙→黄
	DTS	点滅：緑→水色(シアン)→青

接続する

テレビと本機を接続する

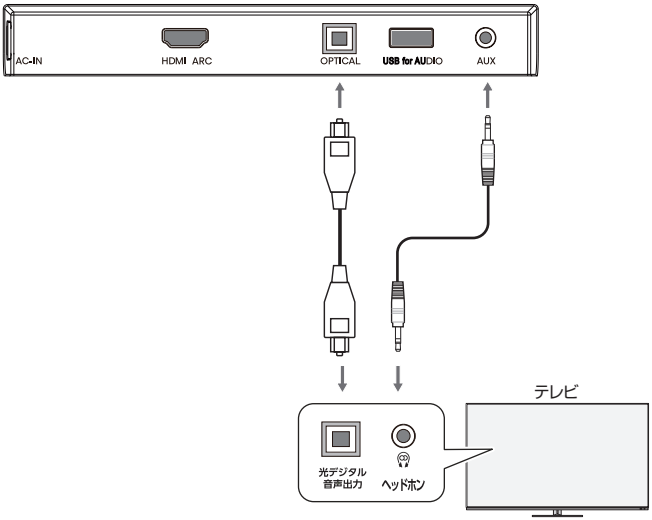
ARC対応のテレビと接続する場合

本機をARC対応のテレビと付属のHDMIケーブルで接続することにより、テレビ音声を本機から出力できます。



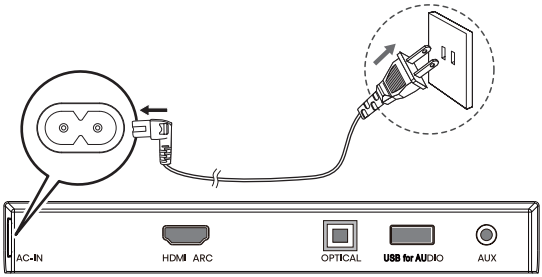
テレビがARCに対応していない場合

本機とテレビを光デジタル音声ケーブルまたは3.5mm音声用コードで接続することにより、テレビ音声を本機から出力できます。



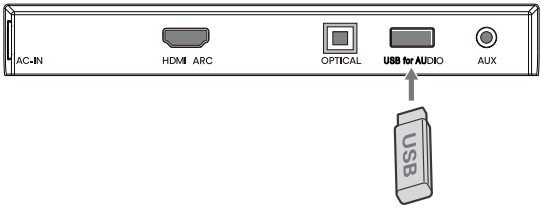
電源コードを接続する

- 電源コードを接続する前に、他のすべての接続が完了していることを確認してください。
- 電源コードは、本機の付属品を使用してください。
- 交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- コンセントを電源に接続すると、スタンバイ状態になります。



その他の接続方法

USB機器を接続して、音声ファイルを本機で再生できます。



テレビの設定

本機はHDMI連動機能(レグザリンク)にて、テレビ(レグザ)のリモコンによって、音量調整やミュート(消音)、電源の連動などを行います。
テレビ(レグザ)側で次の設定を正しくしないと、本機より音声が出力されません。

テレビ(レグザ)のデジタル音声出力の設定について

本機と接続したテレビ(レグザ)のデジタル音声出力設定を「オート」に設定してください。本機から音声が出ない、または正常に再生できない場合は、「PCM」に設定してください。テレビによっては表示される項目や操作などが異なります。
詳しくはテレビの取扱説明書を参照してください。

テレビ(レグザ)のHDMI連動設定について

本機と接続したテレビ(レグザ)のHDMI連動機能を「使用する」に設定してください。詳しくは本機と接続したテレビの取扱説明書もご覧ください。

- HDMI連動機器の接続、設定を変更した場合は以下の操作をしてください。
  - 接続機器および本機の電源を入れ直してください。
  - すべての接続機器の動作を確認してください。

※ 機器に割り振られる番号は接続形態によって変化する場合があります。

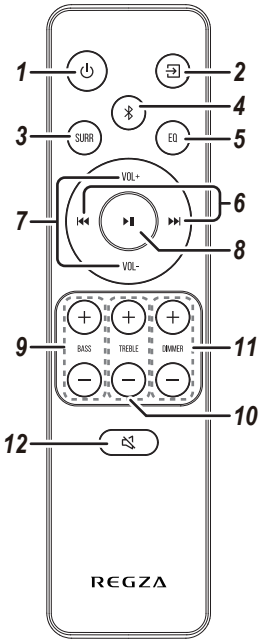
テレビ(レグザ)の電源オン時優先スピーカー設定について

- 電源オン時優先スピーカーの設定を「オーディオシステム」にすることで、テレビの電源「入」に連動して本機の電源も自動的に「入」になり、本機から音が出るようになります。

※ テレビ(レグザ)の機種によっては、「電源オン時優先スピーカー」は「優先スピーカー」と表示されたり、「オーディオシステム」は「サウンドシステムスピーカー」または「AVシステムスピーカー」と表示されたりする場合があります。詳しくは本機と接続したテレビの取扱説明書もご覧ください。

リモコン

各ボタンの機能



1. ⏻ **電源ボタン**
本機の電源をスタンバイ/入します。

2. ⮆ **入力ソース切換**
入力ソースを切り換えます。

3. SURR **サラウンド切換**
サラウンドのオン/オフを切り換えます。

4. ᛒ(BT) **Bluetoothモード切換**
入力ソースをBluetoothに切り換えます。
長押しするとBluetoothの接続を解除します。

5. EQ **イコライザ切換**
プリセットイコライザ(EQモード)を切り換えます。

6. ⏮/⏭ **スキップボタン**
Bluetooth/USBモードでトラックの先頭にスキップします。

7. VOL +/− **音量ボタン**
音量を調節します。

8. ⏯ **再生ボタン**
Bluetooth/USBモードで再生/ポーズ/レジュームを行います。

9. BASS +/− **BASS調整ボタン**
BASS（低音）レベルを調整します。

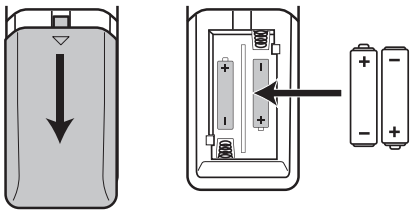
10. TREBLE +/− **TREBLE調整ボタン**
TREBLE（高音）レベルを調整します。

11. DIMMER +/− **明るさ調整ボタン**
本体前面の表示LEDの明るさを調整します。

12. 🔕 **消音ボタン**
音を一時的に消します。もう一度押すと消音を解除します。

乾電池の交換方法

単四形乾電池を2本ご使用ください。



1 カバーを下方向におしながら手前に引いて電池カバーを取り外します
2 極性表示(＋)と(－)を確かめて間違えないように乾電池を入れます
3 カバーを外したときと逆の手順で閉め、カチッと音がするまでカバー上部を押し込みます

ご注意

- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。

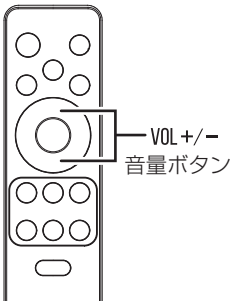
基本操作

入力ソースを切り換える

本体またはリモコンの⮆(入力ソース切換)ボタンを押して、
HDMI(ARC)→光デジタル→Bluetooth→AUX→USBの順に音声入力を切り換えます。
入力ソースを切り換えると、本体前面の入力ソース表示LEDの表示色が切り換わります(「入力ソース表示LEDと音量表示LED」10をご覧ください)。

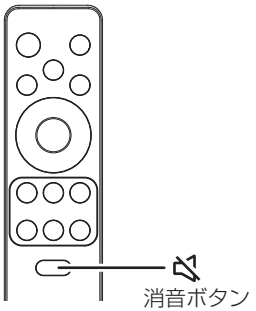
音量を調整する

- 本体またはリモコンのVOL+/VOL−ボタンを押して音量を調整します。
  - 音量を調整すると、本体の音量表示LEDが現在の音量に合わせて点灯します。
  - ボタンを押すたびに音量表示LEDが点滅し、音量に合わせて点灯するLEDの数が増減します。
  - 音量が0のときにVOL-ボタンを押したり、音量が100のときにVOL+ボタンを押すと、すべての音量表示LEDが点滅します。



一時的に音を消す

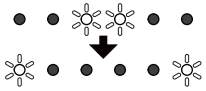
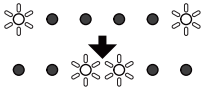
- ミュート(消音)状態にするには、リモコンの 🔇 (消音)ボタンを押します。 🔇 (消音)ボタンをもう一度押すか、本体またはリモコンのVOL+/VOL−ボタンを押してミュート(消音)状態を解除します。
  - ミュート(消音)状態になると、本体のすべての音量表示LEDが点滅します。
  - ミュート(消音)状態を解除すると、音量表示LEDが現在の音量に合わせて点灯します。

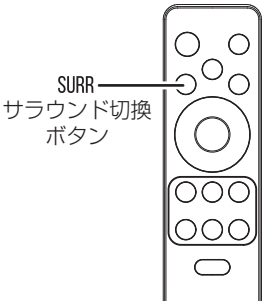


サラウンド機能を使う

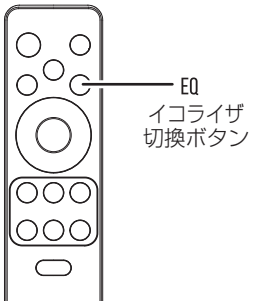
ステレオ音声に広がりを持たせます。

- リモコンのSURRボタンを押してサラウンドのオン/オフを切り換えます。
  - サラウンドのオン/オフを切り換えると、本体の音量表示LEDが次のように点滅します。

オンに切り換え時	オフに切り換え時
 中央2つが1回点滅後 両端が2回点滅	 両端が1回点滅後 中央2つが2回点滅



EQモードを切り換える



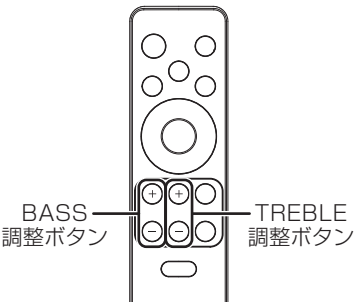
- リモコンのイコライザ切換ボタンを押して、MUSIC/MOVIE/NEWS/SPORT/NIGHT/GAMEの 順 にEQモ ードを切り換えます。
  - それぞれのEQモードの特徴は次の通りです。

EQモード	特徴
MUSIC	音楽を楽しむときに適した設定です。
MOVIE	映画を鑑賞するときに適した設定です。
NEWS	人の声を強調して、声を聴きやすくします。
SPORT	スポーツを楽しむときに適した設定です。
NIGHT	静かな環境で聴く標準的な設定です。
GAME	ゲームを楽しむときに適した設定です。

- EQモードを切り換えると、本体の入力ソース表示LEDと音量表示LEDが次のように一度点滅します。

モード	入力ソース表示LED	音量表示LED
MUSIC	(ピンク)	☼ ● ● ● ● ●
MOVIE		● ☼ ● ● ● ●
NEWS		● ● ☼ ● ● ●
SPORT		● ● ● ☼ ● ●
NIGHT		● ● ● ● ☼ ●
GAME		● ● ● ● ● ☼

低音（バス）/高音（トレブル）レベルを調整する



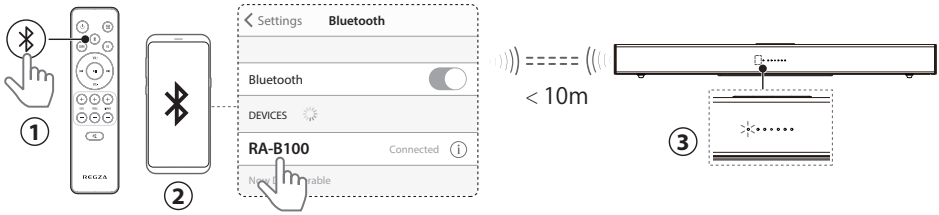
- リモコンのBASS +/− ボタンを押して低音レベルを調整します。
  - 本体の入力ソース切換LEDが紫色に点灯します。
  - ボタンを押すたびに音量表示LEDが点滅し、調整値に合わせて点灯するLEDの数が増減します。
  - 調整範囲は−5〜+5の11段階です。
- リモコンのTREBLE +/−ボタンを押して高音レベルを調整します。
  - 本体の入力ソース切換LEDが水色(シアン)に点灯します。
  - ボタンを押すたびに音量表示LEDが点滅し、調整値に合わせて点灯するLEDの数が増減します。
  - 調整範囲は−5〜+5の11段階です。

Bluetooth機器とペアリングする

Bluetoothを使用してBluetooth対応の機器と接続し、Bluetooth対応機器の音声を本機で再生する事ができます。Bluetooth対応機器の音声を本機で再生するにはペアリング(機器登録)する必要があります。

ご注意

- 本機とBluetooth対応機器間の動作範囲は約10mです（Bluetooth対応機器と本機の間に障害物がない場合)。
- Bluetooth対応機器を本機に接続する前に、Bluetooth対応機器のBluetooth機能がオンになっている事を確認してください。
- すべてのBluetooth対応機器との互換性を保証するものではありません。
- 本機とBluetooth対応機器の間に障害物があると、動作範囲が狭くなることがあります。
- 電波強度が弱いと、Bluetooth接続が切断されることがあります。その場合、自動的にペアリング待ち状態に戻ります。対応機器側でペアリング操作を行ってください。



1 **本体の⏎ボタンまたはリモコンの⚹(BT)ボタンを押して音声入力をBluetoothに切り換えます**

- 入力ソース表示LEDが青で素早く点滅かつ音量表示LEDが左右に流れるように点灯し、ペアリングモードに入ります。

2 **Bluetooth対応機器のBluetoothの設定画面を開き、ペアリングする機器を検索します**

- RA-B100が、お使いのBluetooth対応機器の検索した機器リストに表示されるので選択してください。

※ 本機はBluetooth LE Audioに対応しています。Bluetooth LE Audio対応機器をお使いの場合は、機器リスト中のRA-B100_LEを選ぶとBluetooth LE Audioをお楽しみいただけます。

- RA-B100が表示されない場合は、リモコンの⚹(BT)ボタンを押し続けて再検索してください。
- パスワードの入力を求められた場合は、"0000"を入力します。

3 **ペアリングが成功すると、入力ソース表示LEDが青く点灯します。また音量表示LEDが現在の音量に応じてしばらく点灯します**

音声ガイドを使用する

入力ソースやEQモード等の設定切り換え時に音声でお知らせする機能を設定します。

- 音声ガイドのオン/オフを切り換えるには、本体の電源ボタンとVOL+ボタンを同時に3秒長押ししてください。
  - オンに切り換えると、本体の入力ソース表示LEDが緑色に点灯し、音量表示LEDが3回点滅します。

(緑)　(3回点滅)

  - オフに切り換えると、本体の入力ソース表示LEDが赤色に点灯し、音量表示LEDが3回点滅します。

(赤)　(3回点滅)

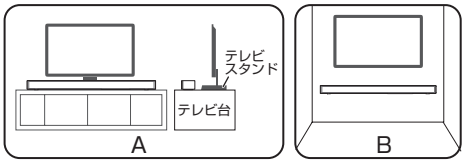
  - 初期状態はオフです。

設置

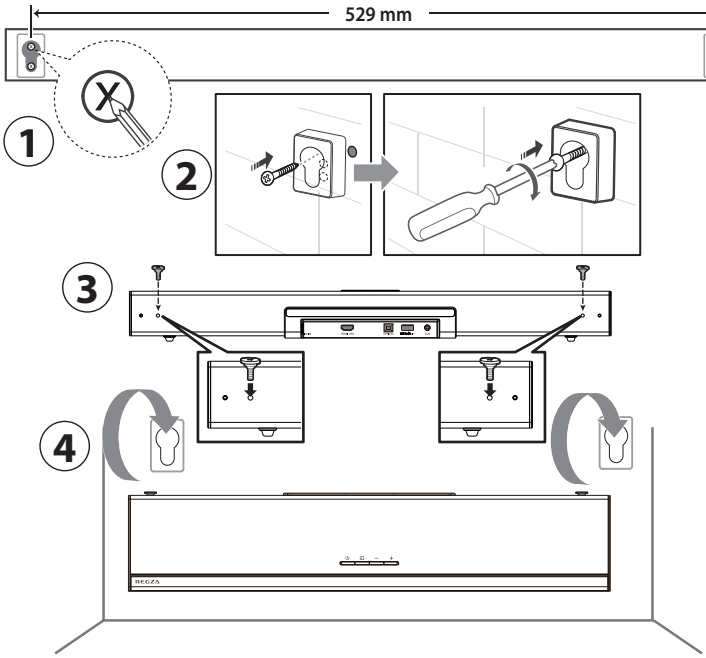
設置と壁掛け取り付け

A 本機をテレビ台などに設置する場合は
- テレビのスタンドなどを避けて、本機の脚が接地する状態で設置してください。
- テレビ画面の中心に本機の中心が合うように設置してください。

B 本機を壁に掛けて設置する場合は、テレビ画面の中心に本機の中心が合うように、真下の壁に本機を取り付けてください。



B 壁に掛けてご使用になる場合



- 取り付ける高さは1.5m以下にしてください。
- 壁の材質や強度に合わせた市販のネジをご用意ください。
  ネジ仕様
  ネジ呼び径：M4.0mm
  壁の材質によっては破損するおそれがあります。ネジは柱部分にしっかりと固定してください。本体は補強された壁に水平に取り付けてください。
- 壁掛け用ネジ取り付け部についているネジを取り外し、付属の壁掛け用ネジを取り付けて壁掛けブラケットに取り付けます。
- 販売店や工事店に依頼して、安全性に十分配慮して確実な取り付けを行ってください。
- 取り付けの不備、取り付け強度不足、誤使用、天災などによる事故、損傷につきましては、当社に故意または重過失ある場合を除き、当社は責任を負いません。

使用上のお願いとご注意

取扱いに関すること

- 移動させるとき
  引越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃・振動を与えないでください。
- 本機に殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 本機には大音量スピーカー用の磁石が内蔵されています。クレジットカードやビデオテープ、ハードディスクなどの磁気記録媒体からデータが消えてしまう恐れがありますので、これらのものを本機に近づけないでください。

置き場所に関すること

- 本機は水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所で使わないでください。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など、温度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。

遠隔操作について

- リモコンを利用して本機を操作するときは、本機が見える位置から操作してください。

結露（露付き）について

結露は本機を傷めます。よくお読みください。
たとえば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを「結露(露付き)」といいます。この現象と同じように、本機の部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

■“結露”はこんなときおきます。

- 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき
- 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき

■ 結露がおきそうなときは、本機をすぐに使用しない

- 結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、部品を傷めることがあります。その場合は本機を一定の温度の場所にしばらく置いてからご使用ください。

お手入れに関すること

- 本体のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。
  ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりする原因となります。

本機を廃棄するとき

- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関しては、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関しては、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は関与いたしません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関しては、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。

機種銘板について

- 本機の機種銘板は底面に貼られています。

本機のBluetoothを使う際のお願い

- 本機は、日本国の電波法に基づく無線設備を内蔵しています。
- 本機に搭載されている無線設備は、日本国内専用です。海外で使用することはできません。
- 本機のBluetoothが使用する周波数帯は、2.4GHz帯ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。本機のBluetoothを使用する際は、他の無線機器との間で電波干渉が発生しないように、以下の注意事項に留意してください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、東芝テレビご相談センターへお問い合わせください。

連絡先：東芝テレビご相談センター

【一般回線・PHSからのご利用は】
フリーダイヤル（通話料：無料）

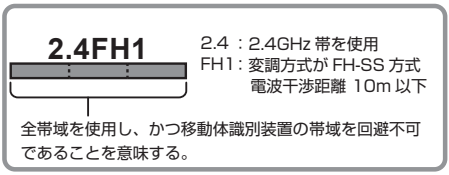
0120-97-9674

【携帯電話からのご利用は】
ナビダイヤル（通話料：有料）

0570-05-5100

※ IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用になれない場合は、
03-6830-1048（通話料：有料）

- 本機の定格銘板に記載されている周波数表示は、以下の内容を示しています。



- 本機のBluetoothは、以下の規格を使用しています。
  規格：
  Bluetooth Specification Ver.5.3
  周波数帯　　：2.4GHz帯
- Bluetoothの性能や環境条件による影響など：
  - Bluetoothは、通信距離・障害物などの環境条件、電子レンジなどの電波環境要素、無線ネットワークの使用状況などに影響されます。
  - 本機は、USB接続のBluetoothアダプターには対応していません。本機のUSB端子にUSB接続のBluetoothアダプターを接続した場合、内蔵のBluetoothが正常に動作しなくなる場合があります。

本機を初期化する

- 本機の動作がおかしいと思われる場合、初期化することで症状が改善されることがあります。

1 リモコンまたは本体の⏎（入力ソース切換）ボタンを押して、音声入力を「OPT」に切り換えます。

2 本体の⏻ 電源ボタンを5秒以上押し続けます。
- 本機が初期化され、電源スタンバイ状態になります。

3 電源コードをコンセントと本体から抜き、3分間そのままでお待ちください。

4 電源コードをコンセントと本体に再度接続し、電源を入れてください。

ライセンスおよび商標などについて

この製品はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、Dolby Audio及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
非公開機密著作物。著作権1992-2019年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

Manufactured under license from DTS, Inc. and/or its affiliates. For patents, see https://xperi.com/dts-patents/. DTS, the DTS logo, Digital Surround, Virtual:X, and the DTS Virtual:X logo are trademarks or registered trademarks of DTS, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and/or other countries. © DTS, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。TVS REGZA株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

その他、取扱説明書に記載されている社名・商品・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

この製品に含まれているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、分解またはその他の方法で解析、及び変更することは禁止されています。

使用オープンソースについては、取扱説明書・機能操作編をご確認ください。2

仕様

品名		サウンドシステム
形名		RA-B100
電源		AC 100V 50/60Hz共用
消費電力		25W　スタンバイ時　0.5W
外形寸法	幅	600mm
	高さ	63mm
	奥行	123mm
質量		3.0kg
スピーカー		フルレンジ　2個、ツィーター　2個
音声出力		実用最大出力　100W（30W+30W+20W+20W） （非同時駆動、JEITA）
入出力端子	HDMI出力	1系統（ARC）
	光デジタル音声入力	1系統
	USB端子	DC 5V 500mA　USB 2.0、メモリ専用
	AUX端子	1系統
Bluetooth（受信のみ）	バージョン	Ver. 5.3
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP、CSIP、MCP、VCP
	対応コーデック	SBC、LC3
	周波数範囲	2402 MHz ～ 2480 MHz
	最大送信電力	≤ 10dBm
	最大通信距離	見通し距離　約10m
動作温度		0℃～ 35℃
付属品		「同梱物を確認する」2 をご覧ください。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容を良くお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、サウンドシステムの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。ただし、場合により、補修に代えて補修額に相当する金額にて製品交換をお願いする場合がありますので、ご了承願います。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
- お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理には、本システム一式が必要です。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	サウンドシステム
形名	RA-B100
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	☎(　　)　　-
便利メモ お買い上げ店名	☎(　　)　　-

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

- ■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。
- ■ 新商品などの商品選びや、お買い上げ後の基本的な取扱方法などのご相談については、本書の裏表紙をご覧ください。

TVS REGZA株式会社
〒212−0013　神奈川県川崎市幸区堀川町66番地2(興和川崎西口ビル)
※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

TV/O　RSS250001A
©TVS REGZA CORPORATION 2025